



はわいっこ

平成 28 年 11 月 22 日(火) 発行

雲一つない秋晴れの中での校内持久走大会

11月18日(金)に各学年部ごとで校内持久走大会を行いました。朝は気温が低く寒かったのですが、大会が始まるころには、ぽかぽか陽気のとても暖かい天候となり、絶好のマラソン日和となりました。恒例の大会でもあり、多くのお家の方に応援に駆け付けていただきました。ありがとうございました。児童はこの日のために、入念にコースを下見したり、練習をしたりして、タイムを1秒でも縮めたい、順位を昨年より1つでも上に上げたいと目標を持ちながらがんばってきました。今までの練習の成果を発揮して好タイム・好順位でゴールした子も多くいたようですが、何よりも最後まであきらめずに、ねばり強く走り抜く子どもたちばかりであり、学校目標である、「目標の実現に向けて、ねばり強く挑戦できる児童」が育っていることを実感できるすばらしい大会となりました。各学年ごとの成績は次号に掲載しようと思います。



水墨画家 本田恩光氏(湯梨浜町宇野出身)による水墨画教室を開催



11月18日(金)5・6限目に、5年生と6年生が水墨画教室を行いました。講師をしてくださったのは、水墨画家で兵庫県在住の本田恩光さんです。本田さんは湯梨浜町宇野のご出身ですので、児童たちの大先輩にあたる方です。水墨画という日本文化の大切さと、すべてのことに共通する考え方等を広めるために、各小学校で水墨画体験学習を開いておられます。また、日本だけでなく、世界三大美術館の一つと称されるロシアの国立エルミタージュ美術館にも出展されたり、タイの国立大学の客員教授に就任されたりするなど、海外でも活躍しておられる方です。水墨画教室では、お話を聞いた後、まずは、硯で墨を擦るところからはじめました。書道の時間では墨汁を使っており、中には、硯で墨を擦ることは初めての児童もいたようです。薄墨を使いながら、上手に一筆で濃淡を表すことができるようになり、しだいに水墨画らしいものができていきました。本田さんから、「上手に描こうとせず、楽しく描くことが大切。」と教えていただき、最後には、各自が思い描いた自由な発想の水墨画を楽しそうに描くことが出来ました。本田さんから、「みんなが楽しそうに、発想豊かに水墨画を描いてくれうれしかった。」とおっしゃっていました。